

## (6)川崎医科大学

### ① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	1 学期	2023 年 4 月 19 日	～	2023 年 7 月 6 日
	2 学期		～	
	3 学期		～	
試験期間	1 学期	2023 年 7 月 13 日	～	2023 年 7 月 18 日
	2 学期		～	
	3 学期		～	
授業時間	1 限	8:45	～	9:45
	2 限	10:00	～	11:00
	3 限	11:15	～	12:15
	4 限	13:00	～	14:00
	5 限	14:15	～	15:15
	6 限	15:30	～	16:30
	7 限	16:45	～	17:45

### ② アクセス(案内図)

## 川崎医科大学へのアクセス

■ 電車をご利用の方

JR 山陽本線・伯備線「中庄（なかしょう）駅」下車、徒歩約 15 分

- ・岡山駅→「中庄（なかしょう）駅」：12 分
- ・倉敷駅→「中庄（なかしょう）駅」：5 分

③ 担当窓口

川崎医科大学 事務部教務課	
所在地:	倉敷市松島 577 川崎医科大学 校舎棟
電話:	086-464-1012

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

募集要項の「3. 出願方法について」に記載のとおり。※土日は除きます。

・ 履修手続

以下の印刷物を配付(所属大学へ郵送)します。

- ①学習の手引き (教務課)
- ②大学案内 (教務課)
- ③学生証(単位互換履修生証) (学生課)

・ 施設利用

川崎医科大学在学生と同様の扱いとします。

・ 特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://m.kawasaki-m.ac.jp/outline/curriculum.php>

・対面授業科目

対面授業				06001
生命科学 I			西松 伸一郎 他	
Life Sciences I				
履修年次 1	2 単位	1 学期	32 コマ	若干名
<p><b>【授業の目的】</b>            生命現象・生命活動を分子レベル、細胞レベル、個体レベルから説明できる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生命の歴史、生物の進化について説明できる。</li> <li>2. 生物体のつくりと「階層性」について説明できる。</li> <li>3. 原核細胞と真核細胞の特徴を説明できる。</li> <li>4. 細胞の基本構造と、細胞小器官それぞれの構造とはたらきを説明できる。</li> <li>5. 細胞骨格の種類と、それぞれの構造とはたらきを説明できる。</li> <li>6. セントラルドグマについて説明できる。</li> <li>7. DNA の複製について説明できる。</li> <li>8. 遺伝子からタンパク質が作られる仕組みを説明できる。</li> <li>9. 細胞周期について説明できる。</li> <li>10. 体細胞分裂の過程を説明できる。</li> <li>11. 減数分裂の過程を説明できる。</li> <li>12. 遺伝の仕組みを減数分裂と関連づけて説明できる。</li> <li>13. 生体高分子の基本的な構造と機能を説明できる。</li> <li>14. 酵素の基本的な構造と機能を説明できる。</li> <li>15. 細胞内の代謝と細胞呼吸を説明できる。</li> <li>16. 栄養と代謝、代謝異常症について説明できる。</li> <li>17. 生態系における個体群の関係と、栄養素、エネルギーと化学物質の循環を説明できる。</li> <li>18. 精子形成、卵形成の過程を減数分裂と関連づけて説明できる。</li> <li>19. 受精の過程を説明できる。</li> <li>20. 代表的な動物の初期発生の過程を説明できる。</li> <li>21. 動物の器官発生について、器官と由来する胚葉を関連づけて説明できる。</li> <li>22. 動物の器官系の系統発生について説明できる。</li> <li>23. 細胞接着装置について説明できる。</li> <li>24. 神経細胞の興奮のメカニズムと、興奮の伝達の仕組みについて説明できる。</li> <li>25. ホルモンが作用する仕組みを、ホルモンの化学的性状と関連づけて説明できる。</li> <li>26. 各内分泌腺から分泌されるホルモンの主な作用を概説できる。</li> <li>27. フィードバック制御について説明できる。</li> <li>28. 血糖調節の仕組みを説明できる。</li> <li>29. 浸透圧調節の仕組みを動物の生息環境と関連づけて説明できる。</li> <li>30. 体温を維持する熱源によって動物を分類し、体温調節の仕組みを説明できる。</li> <li>31. 生体機能のリズム性変化を概日時計と関連づけて説明できる。</li> <li>32. 免疫にかかわる細胞を列挙し、それらの相互関係を説明できる。</li> <li>33. 膜タンパク質が神経系、内分泌系、免疫系においてはたす役割について説明できる。</li> </ol>				
<p><b>【授業内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 2023/4/19(水)3 時限 生命とは、生物の階層性</li> <li>2 2023/4/25(火)3 時限 細胞の基本構造(1)細胞膜と核</li> <li>3 2023/4/27(木)1 時限 細胞の基本構造(2)細胞小器官</li> <li>4 2023/4/27(木)2 時限 細胞の基本構造(3)細胞骨格</li> <li>5 2023/5/01(月)3 時限 遺伝情報の流れ (1)複製・転写</li> </ol>				

6	2023/5/08(月)	3 時限	遺伝情報の流れ (2) 翻訳
7	2023/5/09(火)	2 時限	細胞周期と細胞分裂
8	2023/5/12(金)	6 時限	体細胞分裂と減数分裂
9	2023/5/15(月)	3 時限	遺伝の法則と遺伝的多様性
10	2023/5/15(月)	4 時限	タンパク質の構造と性質
11	2023/5/17(水)	3 時限	酵素のはたらきと調節
12	2023/5/17(水)	4 時限	代謝と呼吸:生態エネルギーの獲得(1)
13	2023/5/23(火)	3 時限	代謝と呼吸:生体エネルギーの獲得(2)
14	2023/5/23(火)	4 時限	生物圏と生態系:物質循環とエネルギー循環、食物連鎖
15	2023/5/25(木)	4 時限	栄養・代謝の異常と病態
16	2023/5/29(月)	1 時限	中間試験
17	2023/5/29(月)	2 時限	中間試験
18	2023/5/29(月)	3 時限	中間試験 解説
19	2023/6/02(金)	4 時限	動物の発生(1)受精
20	2023/6/05(月)	4 時限	動物の発生(2)初期発生
21	2023/6/14(水)	3 時限	動物の発生(3)原腸形成と胚葉分化
22	2023/6/21(水)	4 時限	動物の発生(4)細胞接着
23	2023/6/23(金)	5 時限	内部環境の調節(1)神経系:神経細胞の興奮
24	2023/6/27(火)	6 時限	内部環境の調節(2)神経系:神経細胞間の情報伝達
25	2023/6/29(木)	3 時限	内部環境の調節(3)内分泌系:内分泌腺とホルモン
26	2023/6/29(木)	4 時限	内部環境の調節(4)内分泌系:ホルモンの作用するしくみ
27	2023/7/04(火)	5 時限	内部環境の調節(5)血糖調節
28	2023/7/04(火)	6 時限	内部環境の調節(6)体液と浸透圧調節
29	2023/7/05(水)	3 時限	内部環境の調節(7)体温調節
30	2023/7/05(水)	4 時限	内部環境の調節(8)体内時計とリズム障害
31	2023/7/06(木)	5 時限	生体の防御(1)免疫と免疫担当細胞
32	2023/7/06(木)	6 時限	生体の防御(2)体液性免疫と細胞性免疫
<b>【評価方法】</b>			
[期末試験]45%(学期末に行う筆記試験)			
[中間試験]45%(1学期中に行う筆記試験)			
[出席状況(受講態度)]10%			
[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、出席・受講態度評価			
<b>【教科書】</b>			
ISBN-9784758121088, 基礎から学ぶ生物学・細胞生物学, 和田勝著 ; 高田耕司編集協力, 羊土社, 2020			
ISBN-9784524261994, Essential 細胞生物学(原著第 4 版), Bruce Alberts [ほか] 著 ; 青山聖子 [ほか] 訳, 南江堂, 2016			
<b>【参考書】</b>			
ISBN-9784410281464, フォトサイエンス生物図録, 数研出版編集部編, 数研出版, 2016			
<b>【準備学習(予習・復習等)】</b>			
全講義の準備学習(復習を含む)を行ってください。予習では、毎回の授業ごとに 1 時間程度、教科書の該当箇所を読むことが必要です。復習では、教科書と配付プリントを併用して、それぞれの授業内容の重要箇所を 1 時間程度の時間をかけて確認、理解することが必要です。			

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

\* 学生は太枠内のみ記入

川崎医科大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 — Tel ( ) —						

\* 履修受付締切日：前期：4月5日(水)まで

\* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
06001	生命科学 I	教養	西松伸一郎 他	3	第1 学期	1	若干名	曜日・時限は シラバス参照	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚